

「次へ行く為に私たちは忘れない」
マービーレフェス2021-2023
始める

マービー復興文化祭2021
オンライン **HAJIMERU**
2021年3月28日13:00~
配信観覧無料
お問合せ先: 090-3639-0993 (大熊)
配信期間: 13:00~ 順不同
つくし会 銭太鼓・傘踊り
民舞ひほり会
竹のオーケストラ
吉備真備太鼓
コーラス M.K.B
真備いきいきフラダンス
仰川流大江戸すだれ 竹風会
真備船徳商工会 フォークダンス同好会
マインド音楽隊
真備中学校 吹奏楽部 マーチングバンド・他
配信期間はお問い合わせください
マービーミュージカルフェスティバルにてご確認ください

配信期間: 18:00~
真備の市民ミュージカル 20年のあゆみ

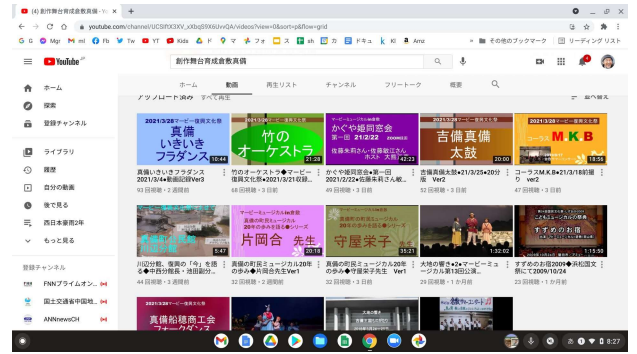
配信期間: 19:00~
YouTube「語り部ネットワークまび」チャンネルで配信予定
「水害常襲地・真備の歴史と2つの浸水証」 森脇敏
朗読「まきび・野の花」発表「いなむもの火」
真備語り部の会まきび・語りべ七夕会 ほか

主催: 倉敷市真備創作舞台育成事業実行委員会
マービーミュージカルin倉敷
助成: 福武教育文化振興財団
マルセスホーツ・文化振興財団
協力: L00P16

一部 配信終了
配信終了
配信終了

配信後のアーカイブ検索
配信終了
配信終了

配信終了
配信終了
配信終了



Youtubeチャンネル



ライブ配信の様子

団体名 倉敷市真備創作舞台育成事業実行委員会 マービーミュージカルin倉敷	
代表者 大熊 正喜 記者 記載者	
所在地(市区町村名のみ)	
活動目的	長い歴史があるマービーミュージカル(地域舞台芸術)を通して地域の活性化、子ども達への芸術体験を通して地域の魅力を再発見し地域内外に広く伝えることを目的としています。
団体の紹介	<p>私達は2000年より真備地区で市民参加の創作ミュージカルを定期的上演し、地域内外に舞台芸術の素晴らしさと真備地区の良さや郷土の歴史などを伝える事により、地域の活性化と文化振興を促進する活動を続けてきた。このような地域に定着してきた舞台芸術・文化の力を活かして「復興」をテーマとした市民ミュージカルを、地域の中で人と人のつながりを再生し、地域文化を集約した市民文化祭を復活させながら、みんなの力で創作していく。そして、平成30年7月豪雨で甚大な被害を受けた真備地区で、災害の体験を様々な方法で次の世代に伝えながら、心豊かに暮らせるより良い地域に復興していく活動の一翼を担う。</p>
助成を受けての活動内容	<p>今回は助成を受けて、当初マービーミュージカルをメインとし2022年復活予定の真備市民文化祭とマービーミュージカル公演への盛り上がりともなる文化祭「マービープレフェス TSUDOU ～次へ行く為に私達は忘れない～」の企画を進行していたが先の新型コロナウイルスの爆発的な蔓延、尚且つ感染予防の観点からの施設使用制限、予防対策に伴い、私たちの予定していた一般参加公募者募集も延期とし、全体的なスケジュールリングの見直しを余儀なくされました。その為、7月までは打ち合わせ、参加者のワークショップを開催していたが、新しい生活様式の中、コロナの予防を鑑み、開催形式、特にマービーミュージカル・プレ公演は発表の方法を再検討、同じく開催予定していた各文化団体とのマービーフェスティバルについては、舞台での観覧中心の企画ではなく、YouTube等を利用したネットオンラインライブ配信の手法へと変更し10数団体の参加の依頼を行い調整中であったところ年末の感染者再激増を受けて、公民館での活動制限が再び強まり、再度参加団体の確認と再選定を実施。また今回からの新しい企画である「災害を忘れない 語り部大会」も含めて、第3部構成と変更し、第1部文化団体の発表ライブ配信、第2部は「マービーミュージカル20年の歩み」ZOOM配信、第3部は28日午前中に開催した「災害を忘れない 語り部大会」のアーカイブ配信の3部構成とした。今回の助成は特にこの配信の告知や配信の外注に活用し今回の開催となりました。</p>
助成を受けての成果	<p>今回は新型コロナウイルスの為、企画の大きな変更を強いられている。その為今回の助成は、多くの真備地区の方々と同じ空間にリアルに集っていただくための活用はなく、特に実施事業の発表方法を柔軟なものへ(配信へ転換)の対応する活用ができ、地域文化芸術の発信の方法について、真備地区の心の復興に大きな成果を生んだ開催となりました。</p>
今後の活動の課題点	<p>申請した時点の環境とあまりにも違いすぎるのが、Withコロナ時代の新しい環境の中での芸術発信、参加方法も含め再構築する必要が感じられる。参加の方法も新しい様式を考える必要性を感じている。市民ミュージカルの過去のコンテンツをクラウド化して広く共有できるようにするとともに、プレ文化祭の取組みから、オンライン配信の方法について今以上にICTスキルを地域文化の発信にも活用できるような力をつけていきたい。そして地域で活動している文化を創造発信を続ける一つの媒体になる事が課題であると感じた。</p>
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	
連絡先: maabiimusical2018@gmail.com	

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット等をA4版1頁にまとめPDFもしくは、画像データでいただければ幸いです。